

## 取付

純正のリアのローターは、280ミリ・厚み12ミリのソリッドです。  
それを、RX-7(FD3S)の17インチのリア用ローター、312ミリ・厚み20ミリのベンチに交換します。

ローターの厚みが変わるので、キャリパーも交換します。  
キャリパーは、RX-7(FD3S)の16インチ用リアキャリパー、  
サイドブレーキワイヤーは、S2000用をそのまま利用します。



↓下は、今回交換するローターと、純正のローターを、比較した画像です。



ローター径は、312ミリと280ミリ(S2000の純正サイズ)



ローターの厚みは、20ミリと12ミリ(S2000の純正サイズ)

## 準備

- RX-7(FD3S)の17インチのリア用ローター、RX-7(FD3S)の16インチ用リアキャリパー、を用意します。
- キットのブレンボキャリパー取り付け専用ブラケットを塗装します。

## 大径ローターキットの取り付け



②ローター径が、280ミリから312ミリに、大きくなります。  
それにより、バックプレートが邪魔になるので、サンダーで切ります。  
(ハブを外してバックプレートを取る、という方法もあります。)



ブラケットとナックルの間に、付属のブラケット用カラーを入れて、付属のボルトでブラケットを取り付けます。  
※ブラケットは上下の向きが決まっているのでご注意ください。  
ボルト用の穴と穴の間隔が狭いほうが上です。



## ローターの取り付け

付属のハブリングを付けて、ローターを取り付けます。

それから、RX-7(FD3S)キャリパーを取り付けます。  
ブレーキホースは、S2000純正品をそのまま使用します。



サイドブレーキワイヤーを取り付けます。

キャリパーとローターを、別車種の物に交換したことによって、サイドブレーキワイヤーの、長さや取り付け方法に問題が生じた。

取り付けは、とりあえず引っ掛けるような形にして固定した。  
一応、この取り付け方でもサイドブレーキは効くので、後日その部分を作ることにした。

それと、長さの問題。

長さが足りないので、ワイヤーを固定するステーの角度を変えることにした。  
角度を変えるために、スペーサーを付けた。

↓上が純正で、下がスペーサーを付けた画像。



エア抜きをすれば、作業完了です。

後日、サイドブレーキワイヤーの先端用の部品を作って、取り付けました。  
取り付けの部分の形状が違うため、下の画像のような取り付け方法にした。